

各 位

一般社団法人 電子情報技術産業協会

◆◆新春◆◆ 「電子情報産業の世界生産見通し講演会」 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の諸事業にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。このたび平成25年度『電子情報産業の世界生産見通し』（赤本）、ならびに注目分野に関する動向調査～M2M/IoT、カーエレクトロニクス/カーインフラ～結果についての講演会を下記要領にて開催致します。ご関心をお持ちの各位におかれましては、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2014年1月17日(金) 14:00～17:00
【受付開始 13:30】

場 所：大手町サンスカイルーム Eホール(24階)
〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目6番1号
朝日生命大手町ビル24階
TEL: (03)3270-3266 (代表)
◆東京駅日本橋口徒歩1分、地下鉄大手町駅B-6出口徒歩1分

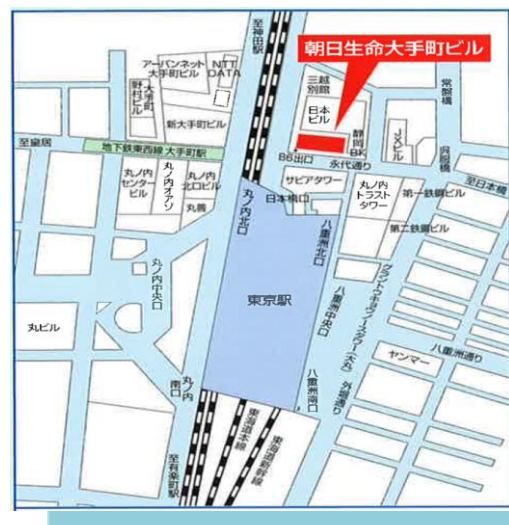
定 員：180名(定員に達し次第、受付を締切らせて頂きます。)

申込締切：2014年1月14日(火) 【事務局必着】

参加費：一 般 24,000円(お一人様につき、税込み、赤本・注目分野報告書付き)
会員会社 12,000円(同上)

- ◆参加者には「電子情報産業の世界生産見通し」（赤本、注目分野別冊付）を一冊進呈致します。
- ◆当日のスライド資料は、講演会前日までにPDFダウンロード配布を予定。(詳細別途ご連絡)
- ◆会員会社には、当協会の会員会社ならびに協力団体(8団体)の会員会社も含まれます。
※協力団体(8団体)：CIAJ、CIPA、JEMIMA、JHIMA、JIRA、JPCA、NECA、WSTS-JC
- ◆一旦お振込頂いた受講料はご返却できません。代理の方の出席をお願い致します。

主 催：一般社団法人 電子情報技術産業協会 (事務局：総合企画部)



講演会の概要

2013年の世界経済は、徐々に持ち直しに向かっており、特に米国経済は、住宅・車・薄型テレビなどの堅調な消費を背景に緩やかな回復基調が続いています。また、スマートフォンやタブレット端末等の個人向けモバイル端末市場が新興諸国等でも大幅に拡大し、インターネットに繋がる機器を個人が身につけ持ち運ぶ流れが定着しつつあります。さらに環境にやさしいエコカーの増加や車の電子化の進展が車載電子機器の増加を後押しすることで、電子部品デバイスの裾野は拡がりつつあり、今後の電子情報産業は回復傾向を見通す結果となりました。

プログラム：

<司会> 調査統計委員会副委員長 松本 学《富士通株式会社》

- | | | | |
|---------------|------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| 14:00 | 開会の挨拶 | 一般社団法人電子情報技術産業協会専務理事 | 半 田 力 |
| 14:05~14:25 | 電子情報産業の世界生産見通しの活動と全体総括 | 調査統計委員会委員長 | 平 川 秀 樹 《株式会社東芝》 |
| 14:25~14:45 | テレビの動向 | 一般社団法人 電子情報技術産業協会専門職調査役 | 大久保 達 也 |
| 14:45~15:00 | 医用電子機器の動向 | ME 調査研究専門委員会委員長 | 鹿 妻 洋 之 氏 《オムロンヘルスケア株式会社》 |
| 15:00~15:15 | IT ソリューション・サービスの動向 | ソリューションサービス事業委員会委員 | 込 宮 信 治 氏 《沖電気工業株式会社》 |
| —— 休憩（15分） —— | | | |
| 15:30~15:45 | 半導体の動向 | 半導体部会市場調査専門委員会委員長 及び WSTS 日本協議会委員 | 榎 内 達 哉 氏 《株式会社東芝》 |
| 15:45~16:00 | 電子部品の動向 | 電子部品部会調査統計委員会統計 WG 主査 | 松 原 邦 晴 氏 《アルプス電気株式会社》 |
| 16:00~16:50 | 注目分野に関する動向調査 | ~M2M/ IoT、カーエレクトロニクス/カーインフラ~ | IHS グローバル株式会社 主席アナリスト 南 川 明 氏 |
| 16:50~17:00 | 質疑応答 | | |

申込要領：

◆参加費のお支払いは、請求書方式にてお願いしております。

①参加申込書に所定事項をご記入の上、電子メールに本申込書ファイルを添付し、下記お申込先までお送りください。電子メールでの送付が難しい場合には、FAXでのお申込みも受け付けております。

②後日、請求書と受付番号を事務局より郵送させていただきます。

③指定の振込口座に必ず事前に受講料をお振込ください。（請求書方式につきJEITAとしての領収書は発行致しませんので予めご了承ください。）

④講演会当日は、会場受付にて受付番号をご提示ください。

【受講料振込先】

金融機関名	口座名	口座番号
三井住友銀行 丸ノ内支店(店番号245)	一般社団法人電子情報技術産業協会 講演会 こうえんかいぐちよん 口4	普通預金 6678728

◆お振込は講演会当日までをお願い致します。なお、振込手数料は各自ご負担ください。

◆お振込の際には、入金確認の手続き上、請求書に記載の受付番号(4桁)を必ず振込依頼人欄の会社名の前にご記入願います。なお、受付番号、会社名に加え出来るだけ個人名の記入もお願い致します。

(例: 1001 株式会社電子情報 電子情報太郎)

お申込先:

E-mail: seminar1@jeita.or.jp

一般社団法人 電子情報技術産業協会 総合企画部

(お申込みに関するお問い合わせ：早川) (講演会内容に関するお問い合わせ：根岸、高瀬)

電話 03-5218-1052 FAX 03-5218-1071

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル

----- 年 月 日 -----

seminar1@jeita.or.jp FAX 03-5218-1071

一般社団法人 電子情報技術産業協会 総合企画部 御中

新春・電子情報産業の世界生産見通し講演会（1/17）参加申込書

貴社名	
ご芳名	
所属・役職	
住所	〒
電話番号	
E-mail	
参加区分	☐ 一般 / ☐ JEITA 会員 / ☐ 協力団体会員（団体名： ）
受付番号	※記入不要

※申込書に記載された個人情報は、請求書送付等の当該講演会に関する連絡のみに使用させていただきます。

※請求書および受付番号は上記の受講者宛に郵送でお届け致します。

※事務処理の都合上、できるだけ本申込書を電子メールに添付する方法にてお申し込みください。

※協力団体（8 団体）：CIAJ、CIPA、JEMIMA、JHIMA、JIRA、JPCA、NECA、WSTS-JC

報告書のご案内

赤本に関連する書籍をご紹介します。12/25 より当協会サービスセンター(4 階)にて頒布いたします。

JEITA ホームページ/刊行物コーナーからお申し込みいただけます。

<http://www.jeita.or.jp/japanese/public/>

電子情報産業の世界生産見通し(赤本)

2013 年 12 月 JEITA 発行 A4 判 40 ページ ※A4 判 8 ページ「注目分野に関する動向調査」付き

編集：総合政策部会/調査統計委員会/世界生産見通し WG

頒価：一般 6,000 円、会員 3,000 円(税別)

電子情報産業の世界生産見通し調査結果を金額ベースでまとめた冊子。世界の中で
の日系企業の位置づけ、国内生産の状況を分かりやすく解説した。

総論：世界生産、日系企業生産、国内生産、日系シェア、地域別生産・需要ウェイト

各論：電子情報産業を代表する 17 品目についての分析

薄型テレビ、映像記録再生機器、撮像機器、カーAVC 機器、
携帯電話、サーバ・ストレージ、パソコン、液晶モニタ、
プリンタ、イメージスキャナ/OCR、電子タブレット端末、電気計測器、
医用電子機器、電子部品、ディスプレイデバイス、半導体、
IT ソリューション・サービス(以上 17 品目)

注目分野に関する動向調査

～M2M/IoT、カーエレクトロニクス/カーインフラ～

2013 年 12 月 JEITA 発行 A4 判 8 ページ

編集：総合政策部会/調査統計委員会/注目分野 TF

頒価：一般 3,000 円、会員 2,000 円(税別)

電子情報産業の世界生産見通し調査の一環として、IT・エレクトロニクスにおける注目分
野に関する調査を開始して今年は 4 回目の調査となる。

今回は、インターネットに繋がる物の拡大が期待されている「M2M/IoT」と、エレクトロ
ニクスの比重の高まりが著しい「カーエレクトロニクス/カーインフラ」の 2 分野に注目して
世界需要動向を調査いたしました。中でも M2M/IoT については、今後の価値創造が期待で
きる「利活用分野」について調査を実施しましたので、併せて報告致します。